

数学オリンピック財団より 17

公益財団法人数学オリンピック財団
理事長 鈴木晋一

本年度の国際大会もすべて終了し、日本代表選手の成績もすべて出そろいましたので、その成績をお知らせいたします。

3月に行われたアジア太平洋数学オリンピック (APMO) と 4月に行われたヨーロッパ女子数学オリンピック (EGMO) の結果は、前号の数学通信 (第19巻第1号) でお知らせしましたので、以下はその後の分です。

国際数学オリンピック (IMO) は 7月3日から13日まで、南アフリカ共和国のケープタウンで開催されました。アフリカでの開催は初めてで、シンガポール経由でインド洋を横断する長旅の上、夏冬が逆転する中での大会で、選手・役員一同大変だったようです。IMOでの成績は以下の通りです。

山本 悠時	東海高等学校	3年	金メダル (全体で5位)
隈部 壮	筑波大学附属駒場高等学校	3年	金メダル
早川 知志	洛星高等学校	3年	金メダル
上笠 隆宏	早稲田高等学校	3年	金メダル
大場 亮俊	筑波大学附属駒場高等学校	3年	銀メダル
井上 卓哉	開成高等学校	1年	銅メダル

参加国・地域は101で、参加選手は560名 (男子504, 女子56) でした。国別順位は、1. 中国, 2. アメリカ, 3. 台湾, 4. ロシア, 5. 日本, 6. ウクライナ, 7. 韓国, 8. シンガポール, 9. カナダ, 10. ベトナムで、2位になったドイツ大会に次ぐ好成績でした。

国際数学競技会 (IMC) は 7月21日から26日まで、韓国の太田で開催されました。この大会は中学生クラスの Key Stage III と小学高学年クラスの Key Stage II があり、1チーム4名で構成され、複数チームが参加できます。日本は Key Stage III に1チームだけ派遣し、今回が3回目になります。今年の大会では、Key Stage III には28の国・地域から77チーム308名が参加しました。成績は以下の通りです。

高谷 悠太	開成中学校	3年	金メダル
原 季史	筑波大学附属駒場中学校	3年	金メダル
渡邊 明大	東大寺学園中学校	3年	銀メダル
本田創太郎	久留米大学附設中学校	3年	銀メダル

(金メダルは上位20名)

チーム別総合順位(Key Stage III)は、1. 中国 A, 2. 香港 A, 3. 日本 でした。